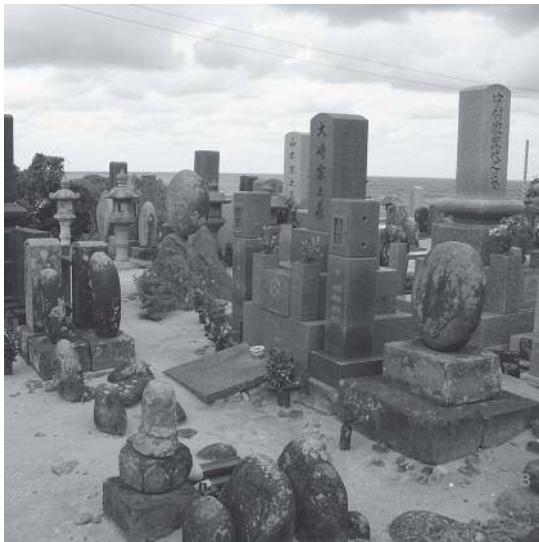


町営墓地を造らないか

町長

新たな視点で考える



新たな公営墓地の整備を



米本 隆記 議員

【米本】人生最後はどうしても迎える。実家を継承する人は先祖代々の墓がある。しかし、次男などでヒターナイターンした人は墓地探しに苦労していると聞く。

そこで、定住対策として町営墓地はどうか。以前にも検討して町営墓地はどうか。実現していない。

取り組む考えはない

【町長】以前から要望はあって、探していたが、適所があつても周

【町長】墓石を持たない樹木葬の希望者もあると思うが。

【町長】今後、墓地と一緒に検討する。

【米本】散骨する人で問題も発生している。条例化の考えは。

【町長】町内ではまだ問題化していない。そううなれば考える。

【米本】中学校では部活動も合同チームを組むなど、学校生活の環境が変わってきている。現在の推移では、保小中同一クラスといふ事もあり得る。その中で一番危惧されるのが、クラス内における序列が固定化するということである。統合すると複数クラスとなつて学年ごとにいろいろな交わりができる。それで解決できるとは思わないが、ひとつ考えとしてはあり得るのではないか。序列を解消するにはどうするのか。

【教育長】クラスの中ではいろいろな序列があると思う。それは、運動能力、学力、芸術性、コミュニケーション能力の各々の差であ

る。近年、コミュニケーション能力の低下で共感する力やその場に適応する力が低下していくようを感じる。道徳をはじめ、すべての教

育長

道徳などで力を育てる



生徒数の減少が心配

クラス内の序列の解消は

育活動で自分に自信を持つ、仲間たちと協力していける力を育成していくことが大切と考える。